

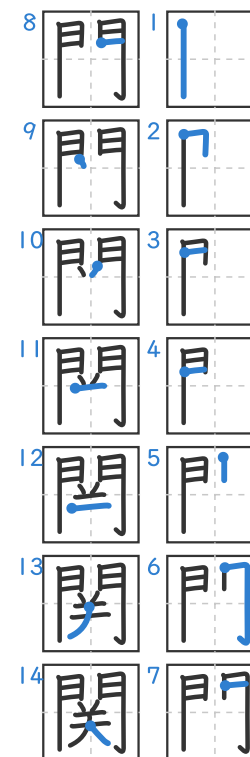
「関」を書こう

関

14画

部首 門
(もんがまえ)音
カン訓
せき・かか(わる)意味
せき。また、かかわる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



関
関
関
関
関

2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 関係 かんけい
「家族の関係。」★ 関所 せきしょ
「昔の関所。」★ 関心 かんしん
「星に関心がある。」★ 関わる かんわ
「命に関わる。」★ 関東 かんとう
「関東の天気。」

かんけい

せきしょ

かんしん

関	係	関	係
関	所	関	所
関	心	関	心

3 「関」を使って、文を作ろう。

星に関心をもって調べた。

おうちの方へ

- 「関」は14画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。